



令和元年11月1日  
北区立東十条小学校  
校長 中村 都士治

## 開校記念日に当時を思う

校長 中村 都士治

今日、11月1日は東十条小学校の開校記念日です。今年度で創立63周年を迎えました。ですが、本校の歴史はそれだけではありません。

正門を入ると、すぐ右側には「王子第四尋常小学校跡」という石碑があります。その碑には、以下のような言葉が刻まれています。

### 王子第四尋常小学校跡

昭和八年四月一日この地に、東京市王子第四尋常小学校が開校され同十六年国民学校令により東京市立王子第四国民学校となる。第二次世界大戦激化のため同十九年八月群馬県渋川町に学童集団疎開をした。同二十年四月十三日の空襲で校舎を焼失、翌二十一年三月廃校となり開校以来十三年間の歴史を閉じた。ここに往時を回顧し、師友の面影を偲び 教職員、同窓生相集い記念の碑を建てる。  
昭和六十二年十月

山下為吉書

このことから、本校が昭和29年に稲田小学校の分校として再出発し、2年後の昭和31年に北区立東十条小学校として開校するまでのことがわかります。

それでは、東十条小学校が開校する以前はどのような様子だったのか。昭和8年に東京市立王子第四尋常小学校として開校してからの歴史を少し振り返ってみました。

当時は元桜田小学校や稲田小学校も学区域だったようで、児童数900名、18学級、先生は22人いたようです。開校以前の昭和6年には京浜（現京浜東北）線の電車が通り、今の東十条駅は下十条駅という名前で開業しました。王子駅と赤羽駅の間に住む人が多くなっていき新しい駅が必要でした。そこで、地元の方が土地を寄付するなどの努力を行い下十条駅が設置されるようになりました。また、人口が増えてきて、昭和7年には王子町と岩淵町が東京市王子区になりました。王子区役所が現在の東十条の保健所の場所に移転したこともあったようです。

昭和16年に始まった戦争が激しくなり空襲の危険が強まると、昭和19年8月には400名の児童が群馬県渋川市にある真光寺、林徳寺、良珊寺、正蓮寺という4カ所のお寺に集団学童疎開をしました。そして、昭和20年4月13日の夜から翌朝にかけての大きな空襲によって、多くの家が焼かれ学校や王子区役所も全焼してしまいました。たくさんの方々の命も失われました。

昭和21年、王子第四国民学校は、そのまま自然廃校となりました。この頃から校庭に家が建ち並び、近辺に多くの人々が住むようになってきたようです。下十条駅から東に延びる道に沿って、たくさんのお店ができました。これが、今の東十条商店街です。それから8年後の昭和29年、今の場所に稲田小学校分校ができ、昭和31年の北区立東十条小学校開校に至りました。

廃校となった王子第四国民学校の跡地に東十条小学校という新たな小学校として生まれ変わらせたのは、地域の方々の強い願いと並々ならぬ努力があったことと思います。このことが、今でも「わくわく東十条ひろば」の運営、各町会や青少年地区委員会の行事などに脈々と受け継がれているように思います。

11月1日開校記念日、全校の児童が共に開校を祝うとともに、本校が今この地域にあることを喜びたいと思います。そして、これまで学校を築き上げてこられた方々へ感謝することを通して、学校、地域や郷土を愛する心を育んでいきたいと思っています。

日	曜	校庭 開放	11月の行事等
1	金		開校記念日 開校記念日集会 東京都教育の日 ふれあい月間 校門挨拶(5年)
2	土		
3	日	○	文化の日 ファミリーウォークラリー
4	月	○	休日
5	火		社会科見学(6年)
6	水		
7	木		歯みがき指導(2年)
8	金		午前授業
9	土		
10	日	○	
11	月		社会科見学(5年)
12	火		
13	水		
14	木		5時間授業(水曜時程) 前日準備(6年:6時間目)
15	金		学芸会(児童鑑賞日) 5時間授業(水曜時程) 会場作り(6年:放課後)
16	土		学芸会(保護者鑑賞日) 土曜授業日⑦
17	日	○	
18	月		クラブ⑥
19	火		
20	水		午前授業
21	木		個人面談希望調査票配布 勤労感謝集会 岩井前日健診(4年)
22	金		岩井移動教室(4年) 王子桜中学校新1年体験入学(6年)
23	土		勤労感謝の日 岩井移動教室(4年)
24	日	○	
25	月		振替休業日(4年) 委員会⑧(評価)
26	火		
27	水		午前授業 個人面談希望調査票回収
28	木		社会科見学(3年:午前)
29	金		
30	土		

### 「連合陸上記録会を終えて」

6年担任 水元 満哉

10月16日(水)の北区小学校連合陸上記録会に向け、6年生児童は、体育の時間・朝の時間・放課後と各自が練習メニューを考え、自分の記録を更新するために努力を重ねました。練習の中では、選抜種目の選手だけに限らず、補欠の選手も仲間のために、準備・片付けも含め、協力して取り組む姿は立派でした。

当日は、悪天候が続いた影響で北運動場の状態も心配でしたが、予想よりもよい状態また、例年になく涼しい環境で行うことができました。校庭で味わえない直線100mを長いと感じる児童、カーブがないので走りやすいと感じる児童。感想は様々でしたが、走り終えた児童の表情は充実感に満ちていました。選手も含め、児童全員が全力を尽くした素晴らしい記録会でした。



### 「岩井自然体験教室を終えて」

5年担任 福海 晴加

10月1日から10月4日まで岩井自然体験教室を実施しました。一部、台風の影響で活動内容の変更がありましたが、子供たちは一生懸命取り組んでいました。1日目の飯盒炊さんでは、飯盒、野菜、かまどの担当に分かれ、責任をもって活動していました。2日目は館山市立館山小学校の5年生と交流学习を行いました。貝殻工作をしたり、アマモについて教えてもらったり、有意義な活動となりました。夜のキャンプファイヤーでは、豊川小の5年生と一緒にレクや歌などを楽しみました。3日目は、子供たちが楽しみにしていた砂山滑りを体験しました。2人乗りや立ち乗り挑戦するなど、何度も滑る姿が見られました。この4日間、子供たちは多くの体験を通して友達と協力すること、時間を意識して行動することなどの大切さを学んだようです。学んだことをこれからの生活にも生かし続けてほしいと思います。

### 「きまりよい生活をしよう」 生活指導主任 山田 智明

#### 【生活目標】進んで仕事をしよう

今月はふれあい(いじめ防止強化)月間です。言葉遣いについて見直し、相手に対して傷つけるような態度や言葉はないか、不快に思わせる言葉はないかを考えるよい機会です。学校では、児童一人一人について把握し、適切な指導ができるように、今年度も第2回のQ-U、友達アンケートを実施します。内容については12月の個人面談でご報告させていただきます。ご家庭でも学校の中での様子や友達との関係などをすすんで話題にしてみてください。また言葉遣いについて考えるよい機会でもあります。「は?」「意味わからない」など、相手の言葉を拒絶、否定する言葉を多く耳にします。友達が使っているから、という安易な発想で発している言葉かもしれませんが、当たり前にならないように指導を心がけたいと思っています。

今月の生活目標は「進んで仕事をしよう」です。責任をもって進んで当番活動や委員会活動、係活動、クラブ活動に取り組むことが目標です。学芸会に向けての練習に熱が入ってきているところだと思いますが、準備や片付けまで進んでできるとさらに素晴らしいと思います。朝夕の寒暖差が大きくなり、子供たちの中にはポケットに手を入れて歩く姿も見られるようになりました。いざという時の大げがにつながります。ご家庭でもお声かけください。